

# 2019年度かもめ保育園事業計画

## 1、保育園の運営

- ・経営主体 社会福祉法人 一宮乳児福祉会
- ・所在地 一宮市末広1丁目21番10号
- ・定員 80名（0歳児13名、1歳児及び2歳児26名、3歳以上児41名）

## 2、保育目標

- (1) 子ども像 友だちも自分も大切にすることも  
健康なこども  
自分で考えて行動できるこども  
意欲のあるこども  
感性の豊かなこども

### (2) 今年度の方針

- ①家庭的雰囲気の中で、子どもの心も体も健やかに育てる。
- ②給食は、保育の一環としてとらえて取り組む。
- ③保育所保育指針の改正に伴い、当法人がめざす保育を職員で話し合う。
- ④職員が一つの集団として、園児の育ちや保育を把握して話し合いを深める。
- ⑤支援の必要な家庭には、専門機関等と連携を取りながら保育を行う。

## 3、職員配置(2019年4月1日予定)

園長1名・主任2名・保育士26名（正規職員10名うち産休中1名、常勤臨時職員3名、短時間臨時職員10名、嘱託臨時職員3名）・栄養士3名（正規職員1名・常勤臨時職員2名）・用務員3名（短時間臨時職員1名、嘱託臨時職員2名） 合計35名

クラス名 (年齢)	担当人数
ひよこ組 (0歳児)	3名
こぶた組 (1歳児)	4名
きりん組 (2歳児)	2.5名
ぞう組 (3歳児)	1名
くじら組 (4・5歳混合クラス) 2グループ	2名

## 4、定例会議

- (1) 職員会：月1回
- (2) 幼児月案検討会：月1回
- (3) 乳児月案検討会：月1回
- (4) チーフ会：月2回
- (5) 各クラスパート会：月1回
- (6) 幼児クラスパート会：週1回

※その他、臨時の会議を開催することがある。

## 5、保育研修

職員に対し、以下の研修を行う。

- (1) 異年齢保育検討会 (年数回)
- (2) 保育実践の検討会(年2回)
- (3) 新保育所保育指針の学習会(年1回)
- (4) 障がい児保育の検討会 (年数回)
- (5) 保育園の歴史研修 (年1回)
- (6) 第51回全国保育団体合同研究集会 in 愛知 (8月)
- (7) 救急蘇生法 (年1回)

## 6、年間行事予定

開催月	園行事
4月	春のつどい(幼児クラス)
5月	交通安全教室、遠足
6月	人形劇、プール開き(乳児クラス)
7月	プール開き(幼児クラス)、七夕まつり、お泊り保育(5歳児)
8月	夜まで保育(4歳児)
9月	プール大会
10月	運動会、遠足、いもほり
11月	やきいも大会
12月	クリスマス会
1月	おたのしみ会(幼児クラス)
2月	豆まき
3月	ひな祭り会、お別れ遠足(5歳児)、卒園式、入園式 (入園説明会)

☆誕生会 (月1回)、避難訓練 (月1回)、クラス懇談会 (年4回)、保育参加 (幼児クラス年1回)、1日保育参加 (乳児クラス年1回)

☆父母の会との連携行事 (かもめ保育園運営総会、保育祭、大掃除、もちつき大会、交流会等)

## 7、子育て支援拠点事業 (一宮市委託事業)

地域における子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するため、以下の事業を行う。

- ・子育てひろば (毎週火・木・金曜日施設開放ただし、木曜日は園庭開放も行う。)  
育児教室、人形劇、移動動物園、クリスマス会等の行事を行う。
- ・かもめサークル (毎月第1木曜日施設開放)

## 8、一時預かり事業

保護者の多様化する就労形態に対応するため、一時的に保育が必要な子ども、保護者等の病気などにより緊急に保護を必要とする子ども、その他保護者の事情により保育できない子どもの保育を実施する。

## 9、地域に対すとりくみ

地域の保育要求を把握し、また地域の方にかもめ保育園を理解してもらうため、以下の取り組みを行う。

- (1) 子育てサークルへの施設貸出
- (2) 民生委員、自治会、町内会との連携
- (3) 保育祭案内配布

## 10、施設設備について

- (1) 施設設備の充実および修繕を行う。
- (2) 施設設備の点検を実施し、安全を確保する。
- (3) 施設の現状を調査し、5年後・10年後の修繕計画を立てるなど必要な準備を進める。
- (4) 設備の現状を調査し、必要な整備を進めるとともに、整備計画を立案する。